

山梨県立北杜高等学校

1. 教育方針

教育目標

勉学に精励し、知性を磨くとともに創造性豊かな人間の育成を目指します。

また、自主・自立の精神を培い、個性の伸長を図るとともに心身を鍛え、豊かな人間性を育てます。

特色

- 美しい自然に恵まれた、落ち着いた学習環境
- 興味・関心・個性に応える2つの学科（総合学科・普通科）
普通科に理数コースを設置
学科を超えた幅広い科目選択
- きめ細かな個別指導（習熟度別・少人数・選択授業、HR 2人担任制等）
高い学力の伸び率 多彩な進路実現 80種類以上の資格取得可能
- 総合的な学習の時間「北の杜に生きる」の全国レベルでの充実した実践
（平成20年度から平成22年度 文部科学省研究指定校）
- 充実した学校行事（北嶺祭、フェスタ杜のきらめき）
- 特色ある部（ギター部、吹奏楽部、馬術部、レスリング部、ウェイトリフティング部、スキー部、スケート部）をはじめ40を超える部活動

目指す姿

- 学びの意欲を強く持ち、一人ひとりが自己の可能性を追求する。
- 自己指導能力を備え、正しい判断・行動ができる。
〔自己指導能力：日常生活のいろいろな場面でどのような行動をとることが適切であるか、自分で決めて実行する能力〕
- 「共生」「共感」をベースに、他を思いやる心を持つ。
- 地域の文化や自然と積極的にふれ合いながら、地域を愛し、地域に貢献できる。

2. 志願してほしい生徒像

本校を第一希望として、将来は地域や社会の発展に貢献できる人物となるために、次の本校全体および各学科の生徒像に該当する者。

○本校全体の生徒像（2学科共通）

中学校生活を通して中学校の学習内容、基本的な生活習慣を身につけており、体育的・文化的、生徒会等の諸活動において、優れた能力を有し、あるいは特筆すべき実績をあげ、入学後も諸活動に意欲的に取り組み、本校の活性化に貢献できる者。

○普通科

大学・短大等への進学を目指し、自己の持つ能力を最大限に伸ばしたいと考えている者で、そのための強い意志を備えた者。

〈理数コース〉

普通科の生徒像に加え、人間的な成長と大学進学に耐えうる学力伸長を両立させ、将来、科学技術や医療の発展等、社会に貢献する意志を持って大学進学を志す者。

○総合学科

自己の生涯にわたる職業観を育み、幅広い科目選択により、自己を鍛え、将来の目標を定め、大学・短大・専門学校への進学や就職・起業を志す者。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

総合学科 40%以内

(2) 出願の条件

①条件 A 志願して欲しい生徒像に一致し学習成績が優秀で、次の条件を満たすこと。

- ・志望の動機、理由が明確である。
- ・学習に対する興味、関心が高い。
- ・基本的な生活習慣が身についている。

②条件 B 志願して欲しい生徒像に一致するとともに、スポーツ及び文化活動、ボランティア活動等において顕著な実績を有し、入学後も積極的に活動する意志があること。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、興味・関心・意欲、多彩な能力、社会常識等を確認する。	集団面接	40分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	条件 A で出願した受検者に対して実施する。 普通科(理数コースを含む) : 時間50分 : 字数600字程度 総合学科 : 時間50分 : 字数400字程度
特技	条件 B で出願した受検者に対して実施する。 実績を証明する書類等による審査
個性表現	条件 B で出願した受検者に対して実施する。 特技に関わる自己表現を審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	表現	備考
普通科 条件 A	30	30	40	—	—	前期募集定員の1/3 を上限とする
総合学科 条件 A	30	40	30	—	—	
普通科 条件 B	30	30	—	20	20	
総合学科 条件 B	30	30	—	20	20	

※調査書の「学習の記録」「特別活動の記録」等については第1学年から第3学年までを対象とする。

(6) 普通科理数コースの選抜

普通科全体で入学許可予定者を決定した後、コース希望者を理数コースに指定する。コース希望者で指定に漏れた場合の可否は次のとおり。

普通科を希望する場合・・・普通科への合格となる

普通科を希望しない場合・・・不合格となる

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

馬術部(男女)、スキー部(男女)、スケート部(女)

山梨県立韮崎高等学校

1. 教育方針

校訓 『百折不撓』 教育方針 『人間を育てる』

校訓「百折不撓」（どんな困難にあっても志を変えないこと）のもと、学業や生徒会活動（部活動・委員会活動など）に努めることを通して、知・徳・体のバランスのとれた豊かな人間性や社会性を培い、自立した社会人の育成を目指しています。

<本校の特色>

- 創立91周年を迎える峡北地区の伝統校として、地域との交流を大切にし、地域から愛され信頼される学校づくりを実践しています。
- JR韮崎駅から徒歩8分と交通の便がよく、県下の約50の中学校から本校に進学しています。
- 学習と部活動の文武両道に励む生徒たちが集う学校です。サッカー・陸上・山岳・弓道・剣道・野球・バスケットボール・バレーボールなど18の運動部と吹奏楽・箏曲・書道・放送・写真・自然科学など14の文化部が活動し、部活動加入率は約94%です。
- スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校として、我が国の科学技術を担う優れた人材の育成を目指し、理数教育の充実に取り組んでいます。
- オーストラリアの姉妹校クナラ高校との国際交流などを通して、国際理解教育を推進しています。
- PC (Promoting Class) 講座（65分放課後課外講座）、NIE活動（新聞を活用した学習）、クロスカリキュラム（総合的な学習の時間）等に全校を挙げて取り組み、生徒の学びを確かなものにしていきます。
- 文理科が設置されており、少人数教育、理数数学・理科などの専門科目の学習、大学や研究機関との連携と体験プログラム、学びのテーマを発見し学びの芽を伸ばす文理科講座等を通して、多数が国公立大学をはじめとする難関大学に進学し、活躍しています。

2. 志願してほしい生徒像

<普通科>

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、高校生活で実現させたい夢や目標を持っている生徒。
- 2 中学校課程の学習内容と基本的な学習習慣を身につけている生徒。
- 3 本校をより活力のある学校にしていくことができる資質を持っている生徒。

<文理科>

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、高校生活で実現させたい夢や目標を持っている生徒。
- 2 中学校課程の学習内容と基本的な学習習慣を十分に身につけている生徒。
- 3 しなやかな心とたくましい精神を持ち、状況に応じてリーダーシップをとることができる生徒。
- 4 教科科目の学習に興味関心があり、入学後もより高い学習意欲と努力を継続できる生徒。
- 5 将来、文系・理系の各専門分野において活躍しようとする強い意欲がある生徒。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内 文理科 40%以内

(2) 出願の条件

<普通科>

本校の校訓や教育方針をよく理解し、「志願してほしい生徒像」にあてはまる生徒で、強い学習意欲と知的探究心を持ち、次の**条件A**、**条件B**のいずれかにあてはまる生徒。

条件A 国公立大学をはじめとする大学への進学を目指し、明確で高い目標を持って自らの進路実現のために努力することができる生徒。

条件B 体育活動または文化活動において、次のいずれかに該当し、入学後も本校の部活動に積極的に参加し活動することができる生徒。

- 体育活動
 - ・県大会以上の大会で4位以上の成績をあげた個人、または4位以上の成績をあげた団体の中心選手として活躍した生徒。
 - ・県選抜選手、県優秀選手、またはそれと同等のレベルと認められる生徒。
 - ・上記にはあてはまらないが、公式大会で中心選手として活躍した生徒。
- 文化活動
 - ・県大会以上のコンクール・大会で、優秀な成績を収めた個人、または優秀な成績を収めた団体の中心となって活躍した生徒。
 - ・上記にはあてはまらないが、それと同等のレベルと認められる生徒。

<文理科>

本校の校訓や教育方針をよく理解し、「志願してほしい生徒像」にあてはまる生徒で、強い学習意欲と知的探究心を持ち、難関国公立大学をはじめ、国公立大学進学等の高い進路目標達成を目指して、努力することができる生徒。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する動機と、興味・関心、学習習慣、基礎基本の定着の確認、高校生活への抱負、将来の希望などを確認。	個別面接	普通科10分程度 文理科15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字
特技	「活動実績報告書」による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
普通科条件A	50	25	25	—	
普通科条件B	40	20	20	20	前期募集人員の30%程度
文理科	60	20	20	—	

※調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの必修9教科のうち、国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍とし、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定は1倍とします。また、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(6) その他

- 普通科の条件Bにより志願する生徒は、出願時に本校所定の「活動実績報告書」、および実績を証明する書類（賞状、資格認定証、新聞記事、大会プログラム、メンバー表等）の写し（A4サイズ）を提出してください。実績を証明する書類は、最上位のもの一点とします。ただし、どれが最上位か判断できない場合は、複数の書類の提出も認めます。
- 「活動実績報告書」は、平成25年7月6日（土）の学校説明会、8月31日（土）のオープンスクールで配付します。また、本校ホームページからもダウンロードできます。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

サッカー（男）、登山（男）、陸上（女）、バスケットボール（女）

山梨県立韮崎工業高等学校

1. 教育方針

本校の目指す姿は「総合的に工業技術を学ぶ」ことであり6学科（電子機械科・電気科・情報技術科・環境化学科・システム工学科・制御工学科）を一括で募集します。教育目標は「豊かな人間性とたくましい身体を育み、拓かれゆく未来科学に対応できる知識・技術および心を持った自律的・創造的・実践的産業人の育成」であります。すなわち本校で目指しているのは、基礎・基本の充実に図り、地域企業との連携のもと、より高度な知識・技術を身に付けさせるとともに、心身を鍛え、粘り強く自力で問題解決できる工業スペシャリストを育成することです。

(1) 真理と道徳を愛する心を涵養する。

人間としての基本的な倫理観や規範意識を体得させ、社会人となるための自覚と責任感を育む。

(2) 心身の健康を保持し増進させる。

自他の生命を尊重し、生涯にわたりスポーツと文化を愛好し、自ら進んで体力の向上と心を磨き、明朗で活力あふれる心身をつくる姿勢を養う。

(3) 社会に貢献し得る工業技術を習得させる。

工業に関する基礎・基本となる知識と技術を総合的に身に付け、創造力と実践力を養い、次代の地域産業を担う工業スペシャリストとなる礎を築かせる。

本校は6学科を備えた総合的な工業の専門高校として、全学科を一括で募集し、総合選択制等の教育体系を施行しています。生徒の興味・関心、適性や将来の進路希望に即したフレキシブルな科目選択ができる新しい教育システムを整え、同時に工業の様々な分野の先端技術に触れ、新しい技術を複合的に身につける教育を展開します。さらに、工業高校としての専門性を追究し、各種資格取得指導の充実に努めています。

2. 志願してほしい生徒像

志望の動機・理由が明確で、将来の進路目標がしっかりしており、入学後も学習や部活動に積極的に取り組む意欲があり、次のいずれかに該当する者。

(1) 基本的な生活習慣を身につけており、中学校での学習内容を理解し、ものづくりや科学技術に興味・関心がある者

(2) 数学・理科や科学技術分野などを得意とし、大学等への進学をめざす者

(3) スポーツ、文化的活動、特別活動などに優れた成果をあげ、高校入学後も継続する意志のある者

(4) 優れた個性や能力を活かし、体育・文化活動やボランティア・生徒会活動などの豊かな活動経験を有する者

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

全学科一括 40%以内

(2) 出願の条件

条件A 学習に対する興味・関心が高い生徒

条件B 体育・文化活動において特技を有する生徒

科学技術やものづくりにおいて特技を有する生徒

〔特技〕

条件C 体育・文化活動に興味・関心が高い生徒

科学技術やものづくりに興味・関心が高い生徒

ボランティア活動や生徒会活動等に興味・関心が高い生徒

〔個性表現〕

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
知識や思考、表現や意欲など、工業高校における学習に必要な資質を持っているかを判定する。	【全員】 個別面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	【全員】 時間：30分 字数400字以内
特技	【条件B】 実績として提出された証明書等の書類審査
個性表現	【条件C】 5分程度の発表・表現を行う

※ 個性表現については、実績や技術より、発表の仕方や表現内容を評価し、興味・関心・意欲等を重視する。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	個性表現
条件 A	50	30	20	—	—
条件 B	30	30	20	20	—
条件 C	30	30	20	—	20

※ 調査書の取り扱いについて

学習の記録については、第1学年から第3学年の必修9教科を評価の対象とする。各学年の評定の比率は「1年：2年：3年＝1：1：2」とする。

欠席の記録、行動の記録、特別活動の記録、校外活動の記録、その他特記事項についても評価の対象とする。

※ 出願時に「A」、「B」、「C」のいずれかの出願条件を選択する。

(6) その他

(ア) 提出書類

(条件B)

特技受検申請書

【特技受検申請者】

体育、文化活動等の実績を示す賞状や認定証などのコピー（A4版）もしくは中学校長による実績証明書（A4版）等を添付する。

(条件C)

個性表現受検申請書

【個性表現受検申請者】

(イ) 入手方法

上記の申請書類は、本校で開催する入試説明会のおりに配付します。また本校のホームページからもダウンロードできます。電話等での依頼にも応じます。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

レスリング（男）

山梨県立甲府第一高等学校

1 教育方針

- (1) 勉学に打ち込み、文化・芸術・スポーツに親しむ、幅広い教養を身に付けた生徒を育成します。
- (2) 強い精神力と、社会のため、人のために尽くす行動力を身に付けた生徒を育成します。

【本校の特色】

- ① 創立130年を越える全国でも有数の伝統校であり、「文化の香りがする懐の深い進学校」を目指しています。
- ② 専門教育学科の英語科と、特進クラスをはじめとする普通科の生徒が、落ち着いた環境の中で、日々の学習に励んでいます。
- ③ 55分授業、習熟度別学習、土曜講座、長期休業中の課外講座、宿泊・登校学習会など、学力向上・進路実現に向けた様々な取り組みを行っています。
- ④ 本校伝統の「強行遠足」は、長い距離を歩き、体力の限界に挑む中で、強い精神力、人に感謝する心、感受性、友情を培う貴重な行事です。
- ⑤ 体育局・文化局の部活動や、一高祭・球技大会などの生徒自治会の活動が、活発に行われています。
- ⑥ 希望者によるオーストラリア短期研修では、姉妹校のヘンリー高校での語学研修・異文化体験を通して、国際感覚を磨きます。
- ⑦ 学業・人物優秀な生徒に贈られる「甲府第一高等学校・同窓会奨学金」や、主体的・創造的な活動を支援する「日新基金」など本校独自の奨学制度があります。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 意欲的に学習に取り組むことができる生徒。
- (2) 幅広い教養を身に付けたいと思っている生徒。
- (3) 行動力があり、様々な事に積極的に取り組む生徒。
- (4) 社会に目を向け、人のために行動しようと思っている生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	30%以内
英語科	25%以内

(2) 出願の条件

普通科：「志願してほしい生徒像」の項目に当てはまり、次の条件A・条件Bのいずれかに該当する生徒。

条件A 学習習慣が十分身に付いており、各教科の学習に積極的に取り組んでいる生徒。

条件B 各教科の学習に真面目に取り組むとともに、部活動あるいは部活動以外のスポーツ、文化活動において優秀な成績を収め、入学後も、その活動を継続しようと考えている生徒。

英語科：「志願してほしい生徒像」の項目に当てはまり、学習習慣が十分身に付いており、各教科の学習に日々全力で取り組むとともに、入学後も英語をはじめとする各教科の高いレベルでの学習に取り組むたいと考えている生徒。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
高校生活への意欲や社会的関心を見るとともに、中学校での学習内容に関する基礎的知識・理解度を測る。	個別面接	20分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：60分 字数：600字程度
特技	「実績を証明する資料」による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
普通科条件A	60	30	10	—	
普通科条件B	30	30	10	30	前期募集人員の20%以内
英語科	60	30	10	—	

※調査書の取り扱いについて

学習の記録については、1学年から3学年の必須9教科の評定を対象とし、評定合計を算出する際は、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比を、1：1：2とします。

(6) その他

普通科条件Bについては、出願の際に「H26年度前期募集条件B記入用紙」に実績を証明する資料（賞状、スコアブック、新聞記事など）のコピーをA4版で添付してください。

「H26年度前期募集条件B記入用紙」は甲府第一高等学校のホームページからダウンロードできます。

4 その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
アーチェリー（男女）、テニス（男）

山梨県立甲府西高等学校

1. 教育方針

「自己を知り 自己を深める」の校訓のもと、百余年にわたる伝統の上に、新たな飛躍を目指しています。また、単位制普通科の特性を生かして、生徒の皆さんの自己実現を応援します。

- ① 県下唯一の65分授業、生徒の到達度や進路希望にあわせた学校設定科目を含む多様な選択科目など、充実したきめ細かい学習指導を展開します。
- ② 放課後や土曜日あるいは長期休業中の課外講座により学力増進を図ります。
- ③ 進路に関する講演会やガイダンス・面談等を通して、生徒一人ひとりが進路を決定していくための支援を行います。
- ④ 多くの部活動や生徒会行事を用意し、生徒一人ひとりが主人公となって輝ける環境を整える
"n.stage"プロジェクトを推進します。

2. 志願してほしい生徒像

- ・学習意欲が旺盛であり、高い志を持ち自己実現に努める者。
- ・本校を志望する動機や目的が明確である者。
- ・本校卒業後は大学等に進学し、専門的知識を深めようとする者。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」の項目に該当し、さらに次の条件A、条件Bのいずれかに該当する者。

条件A 中学校の学習活動において優れた成績を修めた者。

条件B 中学校の学習成績が優秀で、スポーツ・文化等で個人又は団体の中心として卓越した実績や能力を有し、入学後もその活動を継続・発展させようとする強い意欲のある者。

*条件A、条件Bは出願時に願書に記入して申告します。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、目的意識、意欲・関心、理解力、表現力、探究心及び中学校における教科の基礎・基本の定着等を確認します。	条件A 個別面接 (ただし、出願者数により集団面接とすることがあります。)	条件A 15分程度 (集団面接の場合、検査時間は30分程度です。)
	条件B 集団面接	条件B 30分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	(条件A) 時間：60分 字数：800字以内
特技	(条件B) 「条件B申告書」及び関係書類による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
条件A	60	20	20	—	
条件B	30	30	—	40	前期募集人員の20%以内

調査書の「各教科の学習の記録」に記載されている必修9教科の評定は、選抜において次のように取り扱います。

1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(6) その他

「条件B申告書」の様式は、本校ホームページからダウンロードすることができます。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
バスケットボール（男）

山梨県立甲府南高等学校

1. 教育方針

将来、日本や国際社会の様々な分野で活躍し、社会の発展に貢献できる人材の育成を図る。

《教育目標》 校訓『開拓者精神』のもと、

- 1 真理を求め、高き理想を掲げ、真摯に学ぶ生徒を育てる。
- 2 善なるものを求め、自他を敬愛し、品性を磨く生徒を育てる。
- 3 美しきものを愛し、心身を鍛練し、新たな自己を拓く生徒を育てる。

《学校の特色》

新しいもの、困難と思われるものに積極的にチャレンジしようとする気風にあふれており、普通科と理数科の生徒が互いに切磋琢磨し、学校全体として輝かしい進路実績を築いている。

部活動・生徒会活動・ボランティア活動にも積極的に取り組んでおり、緑陽祭・歌声コンクール・南高音楽祭等の学校行事も盛りだくさんである。

草創期からの伝統となっている英語教育や実績ある理数教育に加え、最近ではスーパーサイエンスハイスクールとして理数系教育が注目されている。すなわち、スーパーサイエンスⅠ・Ⅱやサイエンスイングリッシュなどの学校独自に設定した科目、外部講師による科学に関する講座であるサイエンスフォーラム、県内外の研究機関訪問、国内外における科学的視点の研修旅行（アメリカ東海岸および西海岸、ハワイ・キラウエア火山、種子島・屋久島の見学等）などが魅力あるものとなっている。

2. 志願してほしい生徒像

学習成績が優秀（ただし、優秀と自分で判断できる者は志願できる。）で、ひたむきに真理を追究する姿勢と、自己の能力やエネルギーを他人や社会に生かそうとする姿勢を備え、自分で課題を見つけ、解決し、表現することのできる生徒で、次の両方あるいはいずれかに該当する者。

【普通科】

- 1 知的好奇心が旺盛で、学習意欲も高く、粘り強く努力できる者。
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的な活動に積極的に参加し、充実した生活を送ろうとする者。

【理数科】

- 1 理数系の学習を通して、論理的・科学的思考力を身につけ、これを生かせる分野の職業や学問研究に従事したい者。
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的な活動に積極的に参加し、充実した生活を送ろうとする者。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内 理数科 30%以内

(2) 出願の条件（普通科・理数科共通）

高い志と強い意志を持ってひたむきに努力できる者で、次のいずれかに該当する者。

条件A 自己の将来に具体的な目標を持ち、国語・社会・数学・理科・英語のいずれにおいても優秀な成績であるとともに、他の教科においても成績が良好である者。

条件B 学習成績が優秀であるとともに、生徒会活動、部活動及びボランティア活動等で顕著な実績があり、今後も積極的に継続していこうとする意志がある者。（『活動実績報告書』を提出）

[実績の基準]

ア 年間を通じて、生徒会役員の中心的存在（会長・副会長）として活躍している。

イ 個人の部・団体の部において、志願者自身が、県レベル以上の大会やコンクール等に出場している。

- ウ 何らかのボランティア活動に継続的に参加し、その活動において中心的役割を果たしている。
- エ 全国レベルの技能・資格検定において、顕著な実績がある。
- オ 上記ア～エの基準とほぼ同レベルと客観的に判断できる実績がある。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間	
本校を志望する理由、学習意欲、将来の志、一般社会常識、中学校における基礎・基本の定着などを確認する。	個別面接 (または 集団面接)	普通科	10分程度
		理数科	15分程度
		(集団面接の場合は、20分程度)	

(4) 本校で定める検査

検査方法		検査内容
作文	全学科共通	時間：60分程度 字数：800字程度
特技	全学科共通	『活動実績報告書』及び添付書類の内容を点数化(条件B)

(5) 選抜資料比重

【普通科】

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	60	20	20	—
条件B	40	20	20	20

【理数科】

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	50	30	20	—
条件B	40	30	20	10

※普通科・理数科共通で、調査書の「学習の記録」は、第1学年から第3学年の必修9教科の成績評定を対象とし、国語・社会・数学・理科・英語の評定は1.6倍し、特別活動の状況を加味する。なお、第1学年から第3学年までの成績は等分に評価する。

(6) その他

条件Bの該当者として出願する者は、本校所定の『活動実績報告書』に活動実績を証明できる書類〔賞状・感謝状、段級認定証、新聞記事、大会プログラム、メンバー表等で、自己の持つ最上位のもの〕のコピー(大きいものはA4サイズに縮小)を添付する。なお、実績が複数あり、どれが最上位か判断できない場合は、該当するすべての項目について提出してもよい。その場合は『活動実績報告書』に記載があり、証明書類が添付されている実績のみが審査の対象になる。

また、『活動実績報告書』は、本校事務室にて受け取るか、本校ホームページ内の受検に関するページ「受験生の皆様へ」からダウンロードすることができる。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
剣道(男)、ソフトテニス(男)

山梨県立甲府東高等学校

1 教育方針

本校では、次のような「育てたい生徒像」をもとに教育活動を行っています。

- (1) ひたむきに自己を磨き、ものごとを深く考えようとする生徒
- (2) 志を高く持ち、自立して生きようとする生徒
- (3) 心豊かで人に温かく、他者のために動こうとする生徒

☆55分授業で、授業時間の確保と質の向上を図ります。+5分がポイントです。

☆学習会、体験学習、生徒会活動や部活動など、生徒の学びと高校生活を支援する様々な仕組みを用意しています。

☆「熱くて、楽しくて、真面目」それが東高校の東スタイルです。

☆自分のものになったら先へ進む、それが東高校の学びのスタイルです。

☆時には無我夢中に、時にはマイペースで、笑顔がはじける時も、ちょっとブルーになる時も、色々あるからおもしろい、それが東高校のスクールライフです。

2 志願してほしい生徒像

- ・高い志と強い学習意欲を持ち、努力を惜しまない生徒。
- ・生徒会活動や部活動、ボランティア活動などに積極的に参加し、充実した高校生活を送りたいと強く希望する生徒。
- ・大学に進学し、専門的知識・技能を身に付け、社会に貢献しようとする生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

普通科

「志願してほしい生徒像」に該当し、次の**条件A**、**条件B**のいずれかに該当する者。

条件A 中学校の学習活動において優れた成績を収め、将来の目標実現のため努力する者。

条件B 本校での学習に適応できる学力を有し、スポーツ、芸術、文化の分野において、個人または団体の中心として優れた実績または能力を持ち、入学後もその活動を継続し、高めようとする強い意欲のある者。

〈理数コース〉

「志願してほしい生徒像」に該当し、強い学習意欲を持つとともに、特に理数科目に興味・関心があり、将来、科学技術や医療の発展に貢献したいと思っている者。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
・高校生活に対する意欲などとともに、中学校における学習を基礎とした思考力、判断力、表現力などを確認する。 ・「志願理由書」の内容についても確認する。	個別面接 (ただし、志願者多数の場合は集団面接とする)	15分程度 (集団面接の場合は20分程度)

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	【全員】 時間：50分 字数：600字
特技	【条件B】 関係書類による書類審査

(5) 選抜資料比重

普通科

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
条件A	60	30	10	—	
条件B	30	30	10	30	前期募集人員（理数コースを除く）の15%以内とする。

※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年までの必修9教科の成績評定を評価の対象とします。なお、その比重は次のとおりです。

- ・各教科は同等に扱います。
- ・1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

〈理数コース〉

区分	調査書	面接	作文	特技
理数コース	60	30	10	—

※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年までの必修9教科の成績評定を評価の対象とします。なお、その比重は次のとおりです。

- ・各学年とも国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍、その他の教科の評定を1倍とします。
- ・1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(6) その他

ア 条件Bにより出願する場合は、「活動実績報告書」または「運動適性証明書」を出願時に提出してください。各書類の様式は、本校ホームページからダウンロードできます。

イ 前期募集では理数コースを希望した者は、普通科を希望することができません。

4 その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
水球（男）

山梨県立甲府工業高等学校

1. 教育方針

甲府工業高校は「質実剛健」を校訓とし、「技術者となる前に人間となれ」を信条として、新しい時代を主体的・創造的に生きる、人間性豊かな良識ある工業人を育成する。

山梨の産業を支える工業高校として、地元の大学や企業との連携を深め、本県の特徴ある産業を学び、社会に貢献できる工業技術者の育成を目指す。さらに、「専門教科の深化を図る教育」の実践、「工業系大学進学を目指す教育」の実践、及び「部活動の強化」を図り、全国トップレベルの工業高校を目指す。

(1) 各学科の目指す生徒育成方針

【機械科】自動車、電車、工場の機械、ロボットなど生活を豊かにする製品をつくるために必要なものづくりの技術と技能を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

【電気科】電気基礎理論、電力送配電、電気機器制御、太陽光・風力発電技術などについて幅広く学習して、電気工事士などの資格を取得し、電力関連企業及び各種メーカーの生産設備の管理技術者として活躍できる人材を育成する。

【電子科】コンピュータ、ロボット、携帯電話、テレビなどを構成する電子回路やソフトウェア及びコンピュータネットワークなどの通信について基本的なことを学び、これらの応用品の製造・検査ができる人材を育成する。

【建築科】住宅から高層建築（ビルディング）まで、様々な建築物の設計方法と造り方を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

【土木科】道路・鉄道・トンネル・橋・ダムなどの構造物を建設するための設計と測量を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

(2) 生徒の希望進路を実現する特色ある学校づくり

<キャリア教育の推進>

甲府工業高校は、95年という長い歴史の中で、産業界に多くの人材を輩出し、同窓生はあらゆる分野で活躍している。1年次にインターンシップ、2・3年次に工場実習や職場見学を実施するなど3年間を通した本校独自のキャリア教育を推進し、職業観や勤労観を身につけ、社会的・職業的自立のために必要な能力を育成する。

<就職対応>

本校独自の模擬面接指導、模擬試験、作文指導、早朝・放課後課外等を実施し、毎年就職内定率100%を達成している。

<進学対応>

国公立大学や私立大学への進学希望者は、選択科目で普通教科を履修し、進学に対応した学習を行うことができる。また、早朝・放課後課外、進学模試、小論文、面接指導などを実施し進路実現を目指す。

<資格取得への取組>

資格取得希望者は、授業、早朝・放課後課外等で就職や進学に有利な資格取得を目指す。資格取得の実績を上げることにより、専門性の深化を図っている。

<部活動への取組>

スポーツ・文化活動では、多くの分野で全国大会の出場実績があり、常に全国レベルの活躍を目指している。

<大学・国際交流>

大学との共同研究や、韓国・清州工業高校との交流を積極的に行い、幅広い人間性の育成を目指している。

2. 志願してほしい生徒像

基本的な生活習慣が確立して、中学校3年間の出席状況がきわめて良好で、学習内容が身につけて、高校入学後も専門分野の学習や部活動に熱心に取り組み、明確な進路目標を持つ者で、次のいずれかの要件に該当する者。

○工業の専門分野に興味・関心を持ち、入学後もものづくりに関する知識・技術・技能を学び、積極的に資格を取得し、それらを生かした職業に就き、社会に貢献しようとする意欲の高い者。

○体育的な活動や文化的な活動において顕著な実績を上げ、入学後も積極的・継続的に活動できる者。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

全学科共 50%以内

(2) 出願の条件

条件A

中学校での学習内容が身に付き、学習成績や行動が良好で、将来の目的を明確に持ち、入学後も各科の活動において、中心的に活躍できる者。また、ものづくりに興味・関心が高く理工系大学への進学や将来の工業技術者を目指す者。

条件B

中学校での学習内容が身に付き、教科以外の活動においても実力を有し、高校において積極的にその活動を続ける意志の強い者に次に該当する者。

- 本校の部活動に関係するスポーツ及び文化活動の種目、または類似した活動において、県大会ベスト8以上、または、それと同等以上の力量があり、中心となり活躍したことを公的に証明することができる者、もしくは、中学校長が認める証明書を発行できる者。

【本校の部活動】

- ・ 体育局：陸上・駅伝、バスケットボール、サッカー、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ラグビー、ハンドボール、バドミントン、新体操、柔道、剣道、弓道、自転車、山岳、ボクシング、空手、テニス、野球
- ・ 学芸局：美術、写真、吹奏楽、茶道、ギター、機械技術、情報システム、建築研究、ハンゲル語研究、無線、放送、応援

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校及び志望学科を志望する動機と興味・関心、学習意欲、入学後の高校生活への意欲、将来の希望や特技等を確認する。また、中学校における基礎的な学力を確認する。	集団面接	20分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：60分 字数：600字以内
個性表現	5分以内の発表・表現を行う

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	個性表現
条件A	50	30	20	—
条件B	50	30	—	20

※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象にする。
第1学年の評定、第2学年の評定、第3学年の評定の比は、1：1：2とする。

(6) その他

ア 出願の条件Bを選択した生徒は、本校で定めた出願条件を満たすことを証明する資料（賞状、新聞等）をコピー（A4版）、もしくは、中学校長が認める証明書（A4版）を志願票裏面に貼付して提出する。

イ 本校への出願に必要な書類については、本校事務室にて随時入手することができる。
また、本校のホームページでも平成25年10月2日（水）以降ダウンロードすることができる。 URL <http://www.kofu-th.ed.jp/>

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

柔道（男女）、ボクシング（男）、卓球（男）、バレーボール（男）、新体操（男）、自転車（男）

山梨県立甲府城西高等学校

1 教育方針

「自己の課題に積極的に取り組み、創造する力と豊かな個性を身につけ、社会に貢献する生徒を育成する。」

具体的には、次の4つの重点目標を定めています。

- (1) 積極的に学ぶ生徒を育てます。
 - ・自ら学び、考える力を育成するため、学習指導の工夫・改善に努めます。
 - ・基礎的・基本的な学力を身につけさせ、進路実現を図ります。
 - ・体験的な学習を重視し、個性の伸長を図ります。
- (2) 規範意識の向上を図り、社会性を育みます。
 - ・自己を正しく理解し、在り方・生き方について考えさせる取り組みを実践します。
 - ・基本的生活習慣の確立を図ります。
 - ・集団生活のルールやマナーを身につけさせます。
- (3) 心身を鍛え、豊かな人間性を育みます。
 - ・健康と安全に対する意識を深める取り組みを実践します。
 - ・部活動をとおして、豊かな人間性を育みます。
- (4) 社会の問題を意識し、積極的に関わる態度を育てます。
 - ・総合的な学習やLHRを活用し、個々の進路を意識させます。
 - ・我が国の文化や伝統に触れ、大切にすることを向上させる機会を設定します。
 - ・地域社会及び世界の諸問題に目を向けさせる取り組みを実践します。

2 志願してほしい生徒像

本校の教育方針を理解し、真面目な生活態度できまりを守り、高校生活全般に意欲を持って取り組む者で、次のいずれかに該当する生徒。

- ①総合学科の特色を生かして、自ら進んで学習し、進路を切り拓く生徒。
- ②体育的活動や文化的活動における能力と適性に優れ、本校の部活動で3年間頑張る生徒。
- ③生徒会活動やボランティア活動に意欲を持ち、積極的に取り組む生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 40%以内

(2) 出願の条件

次の条件のいずれかを満たす生徒です。出願時に該当する条件を一つ選択してください。

条件A 総合学科で学習することに魅力を感じ、その特長を生かして自ら進んで学習し、将来の夢を実現させるために努力をする意欲のある生徒 — {志願してほしい生徒像の①}

条件B 中学校の部活動等に積極的に取り組んでおり、本校の指定する部活動で3年間継続して意欲的に活動する生徒 (B-ア: 特技、B-イ: 個性表現)
— {志願してほしい生徒像の②}

条件C 中学校で役員として生徒会活動に取り組んだり、ボランティア活動に積極的に取り組んでおり、継続して意欲的に活動する生徒 — {志願してほしい生徒像の③}
(この場合のボランティア活動とは、中学校内の委員会活動・授業・学校行事の一環とし

てではなく、それ以外の長期にわたる自発的な活動のことを言います。)

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校への志望動機、入学後の学習や部活動等の希望、将来の希望、興味・関心、思考力・判断力、表現能力などを観察、確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	[全員] 時間：50分 字数：400字以上500字以内
特技	[条件B-ア] 活動の実績を証明する資料による書類審査
個性表現	[条件B-イ] 学校や、学校以外での活動をとおして得た体験や考えをもとにして、自分の長が表れていたり得意とする内容を、言葉や動作で表現する。 芸術表現、スポーツ表現、研究・意見発表等により自己を表現してPRする。なお、本校部活動の内容に限る。 (検査時間は準備、表現、検査官からの質問を含めて10分程度)

※出願の条件Bに該当し、個人または団体のレギュラーとして出場した県レベル以上の大会の入賞を、客観的に証明する資料を添付できる場合は、特技として出願することができます。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	個性表現	備考
条件A、C	50	20	30	—	—	A、Cを合わせて募集定員の45%程度
条件B-ア	50	20	10	20	—	募集定員の55%程度
条件B-イ	50	20	10	—	20	

※調査書の評価は、第1学年から3学年の内容のすべてを対象とします。

(6) その他

ア 条件Bに出願できる部は次のとおりです。

野球、サッカー、テニス女子、ソフトボール女子、バスケット男女、バドミントン男女
バレーボール女子、陸上、柔道、剣道、体操、吹奏楽

条件Bの出願には「甲府城西高等学校 条件B検査項目申請書」が必要です。11月初旬に本校で行う中学教員対象の甲府城西高等学校前期募集説明会で配布し、説明会後は本校ウェブページからダウンロードできます。

イ 特技の場合は、実績を証明する資料として賞状、新聞記事等が必要です。

ウ 検査の詳細については、本校で作成する「甲府城西高等学校入学者選抜前期募集要項」を必ず確認してください。アで記載した説明会で配布し、説明会後は本校ウェブページからダウンロードできます。

4 その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
ライフル射撃(女)、テニス(女)

山梨県立甲府昭和高等学校

1 教育方針

校訓 「自主創造」

今年、創立30周年を迎えます。これまでの実績を踏まえたうえで、新しいことに積極的に挑戦し新しいステージに進んでいきます。

本校は、「自主創造」のもと、真理を愛し、たくましく、心豊かな人間を育てることを目標にしています。開校以来の「さわやか教育」（さわやかな行動、さわやかな環境づくり、さわやかな挨拶、さわやかな服装）を実践しながら、生徒と教職員が一丸となって、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指しています。

また、生徒一人ひとりを大切にし、生徒の可能性を伸ばし、地域に信頼される学校となるために、特に次のことに力を入れて取り組んでいます。

- ① 将来の人生設計を視野に入れた進路設計ができるよう、自主作成教材などを使ったキャリア教育を実践すること
- ② 土曜講座、夏期講座、高大連携など様々な学習機会を提供するとともに、確かな学力の定着に向けて授業の改善に全教員で取り組むこと
- ③ 計画的にきまりよく部活動を実施し、学習と部活動の両立に向けて支援すること

2 志願してほしい生徒像

- (1) 本校を志望する動機や目的が明瞭で、充実した高校生活を送りたいと強く希望する生徒
- (2) 「さわやか教育」の方針に沿った行動のできる生徒
- (3) 社会をよくしようと考え行動する生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

本校の校訓や教育目標をよく理解し、「志願してほしい生徒像」のすべての項目と、条件A、条件Bのいずれかにあてはまる生徒

条件A 中学校で学習活動において優れた成績を修め、入学後も目標の実現のため継続して努力する生徒

条件B 中学校で学業と諸活動を両立させ、入学後も積極的に活動に参加し継続して努力する生徒

- ① スポーツの分野において県単位以上の大会で優秀な成績をあげた生徒、または同等の実力を有する生徒
- ② 文化的活動の分野において、県単位以上のコンクール・発表等で優秀な成績をあげた生徒
(①、②については、本校所定の「活動実績報告書」等を提出する)

(3) 面接

実施のねらい	実施の形態	検査時間
志望理由や将来の進路、中学校での活動、高校生活の過ごし方、中学校における教科の基本的な知識等について確認する。	個別面接 (ただし、志願者多数の場合は、 集団面接とする。)	15分程度 (集団面接の場合は、25分 程度)

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	【全員】 時間：50分 字数：600字以内
特技	【条件B】 書類審査：「活動実績報告書」及び添付書類による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
条件A	60	30	10	—	
条件B	50	20	10	20	前期募集定員の1/4程度

※ 調査書の扱いについて

- ① 条件A・Bとも学習の記録については、第1学年から第3学年の評定を評価します。
- ② 条件Aは「国語・社会・数学・理科・英語」の5教科の評定を1.5倍し、その他教科の評定は1.0倍とします。
- ③ 条件Bはすべての教科の評定を1.0倍とします。
- ④ 条件A・Bとも、生徒会活動や学級活動、部活動をはじめ、ボランティア活動などの実績についても評価します。

(6) その他

出願条件Bにより出願する生徒は、「活動実績報告書」、および実績を証明する書類の写し等を出願時に提出してください。「活動実績報告書」の様式は、9月1日から本校ホームページよりダウンロードするか、本校事務室窓口で受け取ってください。

4 その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
なぎなた(女)

山梨県立農林高等学校

1 教育方針

「誠実の人となれ」の校訓のもと、自主・自立・連帯の精神と実践力を養い、社会の発展に貢献する人材を育成する。

(教育目標)

全国に誇れる広大な「緑のスクールパーク」の恵まれた教育環境の中、「生命」「環境」「食」を育む教育を柱とし、実験実習などに基づく学習を展開する。

<指導重点>

- (1) 農業専門高校としての特色ある学校づくりに努める。
- (2) 進路目標を定め、学習意欲を喚起し、学習習慣の確立に努める。
- (3) たくましく豊かな心と道徳的実践力の育成に努める。
- (4) 心身の健康増進に努め、体育・スポーツ・特別活動の推進を図る。

【本校で育てたい生徒像】

- ・思いやりの心を持ち、豊かな人間関係を築ける人。
- ・学んだことを生かし、社会、地域に役立つ有為な人。
- ・社会、地域の一員として自信や誇りをもって生きる人。
- ・何事にも誠実、真摯に取り組み、奉仕と感謝の心をもてる人。

2 志願してほしい生徒像

《本校の教育内容に興味・関心を持ち、次のいずれかと各科の要件に該当する者》

- (1) 中学までの学習内容や基本的生活習慣が身に付いており、学習意欲が旺盛である者。
- (2) スポーツ・芸術活動に優れており、入学後も継続的に部活動に取り組む向上心を有している者。
- (3) 明確な進路目標を持ち、農学系等への進学や就職に対して努力し、地域に根ざした産業人となるべく自己実現を図ろうとする者。
- (4) 農業・園芸・環境・食などに強い関心を持ち、その学習や実験実習に取り組むことができる者。

《各科の要件》

・システム園芸科

果樹・野菜・草花を始め、バイオテクノロジー・園芸デザインなど、生物活用に関する学習に取り組みたい者。

・森林科学科

森林に興味・関心があり、森を守り育て、樹木を活用するものづくりに関する学習に取り組みたい者。

・環境土木科

測量・設計・施工に興味・関心があり、環境保全に関する学習に取り組みたい者。

・造園緑地科

心やすらぐ緑の空間の創造や庭園づくりなど、その管理に関する学習に取り組みたい者。

・食品科学科

食品に興味・関心があり、食品製造・食品化学・微生物等の実験・実習に関する学習に取り組みたい者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

各科 50%以内

(2) 出願の条件

条件A 明確な進路目標を持ち、本校で学ぶことを強く希望する者。

条件B スポーツ・芸術文化活動の実績があり、その実績証明書類を提出できる者。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する動機や興味・関心、学習意欲、将来の希望、中学校で学んだ基礎的な学力などを審査する。	【全員】 個別面接	10～15分程度

(4) 本校で定める検査

検査項目	検査内容
作文	【全員】 本校で指定するテーマについて記述する。 時間：40分 字数：600字以内
特技	【条件B】 スポーツ・芸術文化活動の実績証明書類による書類審査 ※実績証明書類については、県大会等への出場実績がない者でも特に優れた者は中学校長による証明も可。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	40	40	20	—
条件B	30	40	10	20

※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

※ 出願時に条件A、条件Bのいずれかの出願条件を選択する。

(6) その他

県が定める出願書類以外に、次の書類を出願時に提出する。

- ・実績証明書類（賞状のコピー等、活動実績を証明するもの）【出願の条件Bに該当する者】
中学校長の証明による場合、様式は任意。

4 その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
弓道（男）

山梨県立巨摩高等学校

1. 教育方針

巨摩高校では「高い志と挑戦する気概を持ち、何事にも主体的に取り組む生徒を育成する」ために、次の3点を指導重点として掲げています。

- (1) 自ら学び、自ら考える態度を育成し、学力の定着と向上に努める。
- (2) 自主・自立の精神とコミュニケーション能力を培い、人として調和のとれた生徒の育成に努める。
- (3) 個に応じた進路指導の充実を目指すとともに、部活動をはじめとする特別活動やボランティア活動のさらなる活性化を図る。

(本校の特色)

- ・ 多様な生徒の進路実現のため、個性や学力を伸ばす教育課程を編成し、きめ細かくサポートします。
- ・ 少人数授業や土曜講座、宿泊学習会や山梨大学との連携講座等を実施し、学力向上に努めています。
- ・ スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定校として、理数コースを中心に、「最先端科学」と「地域の自然環境」の融合を目指した探究的な学習を進めています。
- ・ 県高校総体の総合成績において、男・女とも常に上位です。陸上部、弓道部、バレエ部、ホッケー部は毎年関東大会に出場しています。
- ・ 多彩で自主的な生徒会活動として、学園祭の開催やボランティア活動、地域との交流会などを実践しています。

2. 志願してほしい生徒像

本校への明確な志望動機を持ち、かつ次のいずれかに該当する生徒。

- (1) 学習意欲が旺盛で、自己の進学目標に向かって努力する生徒。
- (2) 部活動に意欲的に取り組み、心身共に鍛えようとする生徒。

3. 前期募集選抜方法

- (1) **募集定員に対する募集率**
普通科 30% 以内

- (2) **出願の条件**

普通科

「志願してほしい生徒像」をふまえ、次の条件AまたはBのいずれかに該当する生徒。

条件A 学習意欲が旺盛で、中学校の学習活動において優れた成績を収め、明確な大学進学への意志を有する生徒。

条件B 中学校の体育・文化活動において優れた成績をあげ、そのことを証明する資料等が提出できる者で、次の①または②のいずれかに該当する生徒。

- ① 中学校の部活動で、県大会ベスト4以上の成績をあげた個人、または団体の中心メンバーとして活躍した者で、本校入学後もその活動を積極的に継続していこうとする意欲のある生徒。
- ② ①には当てはまらないが、公式大会や各種大会、コンクール等で優れた成績をあげた個人、または団体の中心メンバーとして活躍した者で、本校入学後もそれらの活動を積極的に継続していこうとする意欲のある生徒。

【理数コース】

「志願してほしい生徒像」に該当し、学習意欲が旺盛で、特に理数科目や英語に強い興味・関心を持ち、国公立大学等への明確な進学の意志を有する生徒。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志願する理由、資質、意欲、将来の夢等に加え中学校における学習の定着を確認する。	個別面接	普通科 10分 理数コース 15分

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字以内
特技	実績証明書による書類審査

(5) 選抜資料比重

普通科

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
条件A	60	20	20	—	前期募集人員（理数コースを除く）の50%程度
条件B	35	20	10	35	前期募集人員（理数コースを除く）の50%程度

※ 調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの必修9教科のうち、国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍し、その他の教科の評定を1倍した合計とする。

※ 1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とする。

【理数コース】（理数コースは普通科とは別枠で選抜）

区分	調査書	面接	作文	特技
理数コース	60	20	20	—

※ 調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの必修9教科のうち、国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍し、その他の教科の評定を1倍した合計とする。

※ 1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とする。

(6) その他

- ① 前期募集では理数コースを希望した者は、普通科を希望することはできません。
- ② 条件Bは出願時に本校所定の実績証明書に記入し、それを証明する賞状等のコピーを添付して下さい。尚、実績証明書は平成25年7月1日以降、本校ホームページよりダウンロード出来ます。
- ③ 学校説明会を6月22日（土）に、桃源文化会館で開催します。
- ④ オープンスクールを8月24日（土）に本校で行います。
- ⑤ ご不明な点は、本校に問い合わせ下さい。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定校
陸上（男）、弓道（女）、ホッケー（女）

山梨県立白根高等学校

1. 教育方針

校是「自主自立」「進取研鑽」のもと、全ての教育活動を通して、自立した生徒（人間）の育成を目指します。

（1）教育目標

『学び 高め 拓く』の教育目標を掲げ、生徒と教師が一体となり、高いステージの目標を目指す挑戦を日々行っています。

『学び』とは「故きを温ね新しきを知る」

『高め』とは「自己を高める」

『拓く』とは「社会の中で生きてゆく道を拓く」

（2）本校の指導重点

①「授業改善の推進」

全教職員による「全ての生徒の学びを保障する」授業を実践します。また、きめ細かな個に応じた指導の工夫により、基礎的・基本的な事項の定着を図るとともに、主体的に学習に取り組む態度を育てます。

②「部活動の活性化」

部活動に積極的に取り組む生徒を育て、学校生活に対する充実感・達成感を体験できるよう指導・支援をします。

③「キャリア教育の推進」

充実したインターンシップを通じて、望ましい勤労観・職業観を育成し、明確な進路目標の設定や学習意欲の向上を図る指導をします。

2. 志願してほしい生徒像

本校への志望理由が明確であり、本校の教育方針を理解し、入学後は学習に励み、心身を鍛え、健全な高校生活を送ることができる生徒。

（文理コース）

将来文系理系を問わず国公立大学等への進路希望が明確である生徒、あるいは挑戦しようとする意欲を持つ生徒。

3. 前期募集選抜方法

（1）募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

（2）出願の条件

条件A 大学進学を目指すなど、進路目標をしっかりと持ち、将来への希望を実現しようとする強い意志を持つ生徒。

条件B 体育、文化を問わず、部活動に励み、それぞれの分野で活躍し、県大会出場、または、それと同等の実績を有する生徒で、入学後も中学校と同一の部活動で活動する強い意志を持つ生徒。ただし、ここでいう部活動は「本校の独自書類」3ページ目にある種目とする。

（実績を証明するものを添付すること）

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する理由、本校入学後の学校生活に対する抱負、学習意欲や向上心、課外活動の状況、将来の希望などを確認するとともに、中学校で学ぶべき基礎的基本的な学習事項の定着状況についても確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字以内
特技	独自書類等による書類審査

※ 特技検査の独自書類について

「実績報告書」に実績を証明する賞状や新聞のコピー等を添付して提出する。実績を証明する資料等がない場合は、コピー等の代わりに「実績証明書」を提出すること。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	60	30	10	—
条件B	40	30	10	20

※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年までの必修9教科のうち、国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍し、その他の教科の評定を1倍した合計とする。

さらに、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とする。

(6) その他

ア 文理コースの指定方法は、次のとおりである。

入学者選抜では前後期とも普通科として一括募集する。合格発表後にコースの希望をとり、本校独自の学力検査等により指定する。

イ 上記(4)「特技」の「実績報告書」、「実績証明書」の用紙は、「山梨県立白根高等学校」のホームページからダウンロードできます。

URL <http://www.shirane-hs.kai.ed.jp/>

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

弓道(男)

山梨県立増穂商業高等学校

1 教育方針

- (1) 校訓「誠実」の精神の下、勤労と責任を重んじる商業スペシャリストの育成
- (2) 教育目標
 - ① 確かな学力の定着を図り、生涯にわたり主体的に学習する資質を養う。
 - ② 心身ともに健康で豊かな心を持ち、自ら考え行動できる能力を育てる。
 - ③ ビジネスに関する専門知識と技術を修得し、社会の発展に貢献できる産業人を育成する。
- (3) 指導重点
 - ① 学習分野
 - ・ 個に応じた指導を徹底し、基礎的基本的な知識技能の定着を図る。
 - ・ 言語活動の充実に努め、思考力・判断力・表現力を培う。
 - ② 生活分野
 - ・ 基本的な生活習慣を確立し、適切なコミュニケーション能力を身につける。
 - ・ ボランティア活動に積極的に参加し、奉仕する心の育成に努める。
 - ③ 進路分野
 - ・ キャリア教育を推し進め、望ましい職業観・勤労観を育てる。
 - ・ 上級資格取得に挑戦し、進路実現を目指し努力する。
- (4) 特 色
 - ① 地域とともに歩み、生きたビジネス教育の実践
 - 商品開発と知的財産教育の推進 ーチャレンジショップでの販売ーオリジナル商品の企画開発を継続していきながら、パッケージデザインや販路拡大にも取り組んでいる。また、これまで取り組んできた商標権や意匠権などの学習も深め、生徒による商標登録の申請を行っている。
 - ホームページ作成サービス ー富士川町商店街のホームページを作成ー授業を通して、それぞれの生徒が担当する商店と連絡を取り合い、各商店のホームページを作成し、Web上に公開している。（現在約20店舗を担当）
 - 資格取得の励行
商業に関する様々な資格が取得できる環境の中、各種検定試験に対して積極的に挑戦している。また、合格に向けた課外授業なども充実させ、手厚い指導の下で専門的な知識や技術の習得を図っている。
 - プレゼンテーション能力の育成 ー校内課題研究発表会を開催ー校内課題研究発表会などを開催し、プレゼンテーション能力の育成を図っている。その成果として、関東高等学校生徒商業研究発表大会出場や、平成22年度全国産業教育フェアでの発表、さらに、平成23・24年度において、山梨県大会で優秀賞を受賞するなど、本校の特色の一つとなっている。
 - ② 部活動を通して人間教育を推進
部活動を通して積極性や協調性、忍耐力やマナーの育成を図っている。野球部、女子バレーボール部、バドミントン部、弓道部、ソフトテニス部、陸上部、卓球部、剣道部等が活発に活動しており、文化部では、美術部、書道部、箏曲部、茶道部等が毎年県高等学校芸術文化祭に参加し活躍している。
 - ③ 3年計画で行う充実した進路指導 ー進路決定率は毎年ほぼ100%ー就職と進学割合は約50%ずつであり、ともに決定率はほぼ100%となっている。大学進学では、指定校推薦や公募推薦の制度を利用しており、取得した資格を生かした全国商業高等学校長協会特別推薦による進学も可能である。
 - ④ 幅広い視野と豊かな心を育成 ー多くの講演会や体験授業を開催ー社会の様々な変化を知り、社会を見る視野を広め、進路選択の幅を広げるために様々な分野で活躍している講師を招いて、多くの講演会を開催している。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 商業の専門高校である本校を志望する明確な動機を持っている生徒。
- (2) 入学後学習面や部活動でどのような高校生活を送るかについて、明確な目的意識と高い意欲を持っている生徒。
- (3) 自らの将来について真剣に考え、日々成長するための努力を惜しまず自己研鑽に努める生徒。
- (4) 基本的な生活習慣を身につけ規則を守り、規律ある集団生活に寄与できる生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

商業科	40%以内
情報処理科	40%以内

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」をふまえ、次の条件A、Bのいずれかに該当する生徒。

条件A 商業関係の資格取得に積極的に取り組む意欲を持ち、進学を目指すなど自己の進路目標を実現しようとする生徒。

条件B 次に示す種目の部活動において優れた実績もしくは資質を持ち、入学後も継続して活動する意志を持つ生徒。

対象種目：女子バレーボール ソフトテニス バドミントン 野球 剣道
卓球 弓道 陸上

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機、適性・興味・関心、学習意欲および商業を学ぶうえで必要な基本的知識や将来の希望などを確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	【全員】 時間：40分 字数：400字程度
特技	【条件B】 「活動実績報告書」等による書類審査

※ 特技検査の書類について

「活動実績報告書」に実績を証明する賞状や新聞記事の写し（A4版）を添付して提出する。

実績を証明する資料等がない場合は、優れた資質を示す「中学校長による証明書」（様式は任意）を提出する。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	50	35	15	—
条件B	25	35	15	25

※ 調査書の学習の記録、欠席の記録、特別活動の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

(6) その他

上記(4)「特技」の「活動実績報告書」の用紙は、9月1日以降本校の事務室およびホームページから入手できます。 URL：<http://www.masuho-chs.kai.ed.jp/>

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
バレーボール（女）

山梨県立市川高等学校

1. 教育方針

(1) 校訓

「敬愛自尊」：人間はだれでも、すばらしい資質を持っているので、自他ともに尊重することが大切だ、という意味です。

(2) 教育目標

- ① 自ら進んで学び、自ら人生を切り拓いていく生徒を育てます。
- ② 自己を見つめ、創造性や社会性など、豊かな人間性を持った生徒を育てます。
- ③ 誠実で意志が強く、社会に貢献できる生徒を育てます。

本校の特色

- ・ 生徒一人一人が輝く、「小さくてもキラリと光る学校」です。
- ・ 校門を一步入ると美しい歌声と、元気な掛け声が聞こえてきます。
- ・ ボランティア活動で、多くの人々とのふれあいの輪がひろがっています。
- ・ 一人一人の個性とスタイルを大切に作る姿勢は、どこにも負けません。
- ・ 毎年、国公立大学や私立大学難関校へ多くの生徒が挑戦している学校です。

2. 志願してほしい生徒像

- (1) 将来の目標をしっかりと持ち、意欲的に学習しようとする生徒
- (2) あいさつ、時間を守ること等、基本的な生活習慣を身につけている生徒
- (3) 社会に目を向けて、積極的に人や社会と関わろうとする生徒
- (4) 生徒会活動、体育的活動、文化的活動、ボランティア活動等において優れた資質や実績を持っている生徒

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内
英語科 40%以内

(2) 出願条件

① 普通科 条件A

本校普通科を志願する動機・理由が明白・適切であり、学習成績・学級活動・生徒会活動・学校行事等における実績が全体として優良であること。

条件B

本校普通科を志願する動機・理由が明白・適切であり、次の（ア）（イ）のいずれかに該当すること。

（ア）次の体育的活動及び文化的活動において、優れた能力と適性を有し、入学後もその活動を継続して発展させる強い意志があること。

バスケットボール（男）、ソフトテニス（男）、空手道（女）、野球、合唱

（イ）上記以外の体育的活動または文化的活動において顕著な活躍をし、優れた実績を有し、入学後もその活動を継続して発展させる強い意志があること。

② 英語科

本校英語科を志願する動機・理由が明白・適切であり、学習成績・学級活動・生徒会活動・学校行事等における実績が全体として優良であること。

（3）面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志願理由、志願する学科に対する適性・興味・関心、表現力等を確認する。普通科条件Bにおいては、特技に関する内容も確認する。英語科のみ英語による質問も含まれる。	個別面接	10分程度

（4）本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	普通科・英語科 時間：50分 字数：600字以内
特技	普通科条件B 活動実績等証明書による書類審査（賞状、新聞記事等）

（5）選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
普通科条件A	60	20	20	—	前期募集人員の2/3程度
普通科条件B	30	30	20	20	前期募集人員の1/3程度
英語科	60	20	20	—	

※ 調査書の学習の記録の評価は第1学年から第3学年とし、普通科条件A・英語科は第3学年の国語、社会、数学、理科、英語について2倍する。

（6）その他

普通科条件Bの該当者として出願する場合は、本校指定の『活動実績等証明書』に、活動実績（賞状、新聞記事、大会プログラム、メンバー表、認定書等）の写しを添付して提出する。様式は、本校事務室で配付するが、ホームページからもダウンロードできる。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

ソフトテニス（男）、空手道（女）

山梨県立峡南高等学校

1. 教育方針

質実剛健・勤労愛の校訓のもとに、知・徳・体の調和した、社会に貢献できる人材の育成をめざす。

- (1) 勤労を尊び、自主的・積極的に行動できる心身共に健全な産業人を育てる。
- (2) 基礎・基本を身につけ、専門的な技能・技術を習得し、たくましく社会を生き抜く力を育てる。
- (3) 道徳性を培い、人間として調和のとれた生徒を育てる。

【本校の特色】

本校は平成25年度入試から工業科3学科の一括募集になり、前・後期の2学期制となる。1年次の前期は各科の学習内容や特色を理解する教育課程とし、後期からは電子機械科・クラフト科・土木システム科に分かれ、専門的な技能・技術を身につける教育課程を展開する。さらに、将来の幅広い進路選択を目指し、各種資格取得指導の充実に努めている。

【各学科の内容】

電子機械科	先端技術を授業に取り入れ、機械工学だけではなく電気・電子の基礎から学習することにより、メカトロニクスについての知識や技術を身に付ける。また、地域産業の担い手となる人材の育成を目標にした資格取得のための各種技能検定に取り組む。
クラフト科	金属と木材を中心に材料加工技術を学び、技能コンテストで入賞できる生徒の育成を目指しつつ、『ものづくり』を通して豊かな心をはぐくむ。デザインの企画から製品・作品完成までを体験し、販売計画・マーケティングまで学び、宝飾など山梨の地場産業を支える人材を育てる。
土木システム科	災害から生命・財産を守り、安全で快適な生活環境をつくるための基礎的な学習に取り組む。トータルステーション（PC連携測量機器）やCAD等コンピューターを活用した実習などに多く取り組み、実際の建設現場で必要とされている実践的な技術や技能を学習する。

2. 志願してほしい生徒像

本校への進学に対する志望動機や理由が明確で、次のいずれかに該当し積極的に取り組める者。

- (1) 工業に関して興味・関心があり、ここで学んだ専門の知識、技能・技術を生かし、産業人として社会に貢献しようという目的意識のはっきりした学習意欲のある生徒。
- (2) 大学・専門学校等へ進学して、各学科に関する専門的な知識・技能をさらに高めようとする学習意欲のある生徒。
- (3) 基本的な生活習慣が身に付いており、学校や社会の秩序・マナーを守ることができる生徒。
- (4) 部活動・生徒会活動や地域との交流活動、ボランティア活動などに積極的に取り組める生徒。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

全学科一括 40%以内

(2) 出願の条件

次のいずれかに該当する生徒

条件A 産業人としての将来に対する明確な目標を持ち、入学後も各科の活動において中心的に活躍しようとする生徒。

条件B 次に示す部活動において積極的に活動し、入学後も継続して活動する意志のある生徒。(実績を証明する資料又は中学校長による証明書を提出すること。)

※本校の部活動

・体育局：野球、柔道、陸上、卓球、バスケットボール、バレーボール、サッカー
ソフトテニス、弓道、空手道、自転車競技、応援団

・文化局：吹奏楽、クラフト、美術、演劇、マルチメディア

条件C 継続的にボランティア活動(学校行事を除く)の活動実績があり、入学後も取り組み、地域社会に貢献できる生徒。

(証明する資料などを提出すること。中学校長による証明でも可。)

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、学習意欲、興味・関心、基本的な知識、基本的な生活習慣等について確認する。	個別面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：30分 字数：400字程度
特技	出願の条件B・条件Cで志願した者を対象とし、活動実績報告書により書類審査する。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	50	35	15	—
条件B	40	35	15	10
条件C	40	35	15	10

※調査書の学習の記録は、各学科とも第1学年から第3学年を対象とする。

(6) その他

出願条件の条件B又は条件Cで志願する場合は、「活動実績報告書」に実績を証明する資料(賞状等のコピー、新聞記事など)を添付して提出する。実績を証明する資料等がない場合は「中学校長による実績証明書」を提出する。

なお「活動実績報告書」、「中学校長による実績証明書」の用紙は、[峡南高等学校ホームページ](#)からダウンロードできる。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
空手道(女)

山梨県立身延高等学校

1. 教育方針

- (1) 自主的創造的な学習態度を育てる。
- (2) 剛健の気風を養い、豊かな人間性を育てる。
- (3) 規律節制を守る自律的生活態度を育てる。

2. 志願してほしい生徒像

本校を強く志望する生徒で、校訓である「質実剛健」「互助互譲」の精神に共感し、次の条件のいずれかに該当する生徒。

- (1) 学習意欲が旺盛で、高い志を持ち、自己実現に努める生徒。
- (2) 明確な目的意識を持った生徒。
- (3) 集団の中でリーダーシップを発揮できる生徒。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 40%以内

(2) 出願の条件

本校の教育方針をよく理解し、志願してほしい生徒像にあてはまり、次の条件Aまたは条件Bに該当する生徒。

条件A

大学進学を目指すなど自己の進路目標をしっかりと持ち、将来の夢の実現に向け、努力することができる生徒。

条件B

中学校の学習成績が優秀で、スポーツ・文化等で卓越した実力・能力を持ち、入学後もその活動を発展させようとする強い意欲のある生徒。

- ・ スポーツ活動において、個人は県大会6位以内、団体の一員としては、県大会ベスト4以上の生徒。
- ・ スポーツ活動において、個人又は団体の中心として活躍し、県を代表する実績を持つ生徒。
- ・ 文化活動において、県大会優勝、準優勝あるいはこれに相当する成績を収めた生徒。
ただし、合唱及び吹奏楽においては、県コンクールにおいて金賞を受賞した生徒。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機、将来の夢、高校生活への意欲を確認する。 条件Aについては、表現力、探求心および中学校における教科の基礎・基本の定着等も確認する。	個別面接	20分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：500字程度
特技	実績証明書による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	50	25	25	—
条件B	25	25	25	25

※調査書における学習の記録は、第1学年から第3学年を評価対象とする。

(6) その他

- ・ [条件B] を志願する者は、その実績を証明する賞状や新聞記事等の写し (A4判) を提出すること。ただし、その資料がない場合は、本校指定の「実績証明書」を出願時に提出すること。
- ・ 上記「実績証明書」は、本校のホームページからダウンロードできる。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
ソフトボール (男)、陸上競技 (女)

山梨県立笛吹高等学校

1 教育方針

自己の可能性を信じ、何事にも主体的にチャレンジし、広い視野をもち、地域社会の形成にすすんで参画できる心豊かでバランスのとれた生徒の育成を目指します。

- (1) 個を生かし、未来を拓く、自立した生徒の育成を目指します。
- (2) 個を高め、互いに切磋琢磨できる環境づくりを目指します。
- (3) 学校・家庭・地域が一体となった学校運営を目指します。

本校は、普通科、食品化学科、果樹園芸科、総合学科の4学科からなる高等学校です。4学科それぞれの特徴を生かし、生徒の興味・関心、将来の進路希望に応える多様なカリキュラムを配置し、生徒一人一人の進路実現に向けた教育を実践します。また、三年間の学校生活を通して、「生きる力」としての「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を目指します。

2 志願してほしい生徒像

本校への志望理由が明確であり、中学校における学習内容と基本的な生活習慣を身につけ、自己実現のために、何事にも地道に粘り強く取り組もうとする強い意欲を持った者で、次の各学科の生徒像に該当する者。

・普通科

大学等への進学を目指し、自らの目標に向けて積極的にチャレンジしようとする意志のある者。

・食品化学科

食品化学に関して強い興味・関心があり、将来においても専門知識を生かそうとする意志のある者。

・果樹園芸科

果樹や園芸に関して強い興味・関心があり、将来、地域産業に貢献しようとする意志のある者。

・総合学科

自己実現のために、多様な科目の中から主体的に科目を選択し、自らすすんで進路を切り拓いていこうとする意志のある者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	30%以内
食品化学科	50%以内
果樹園芸科	50%以内
総合学科	40%以内

(2) 出願の条件

本校で学びたいという動機と理由が明白で、次の「条件A」または「条件B」のいずれかに該当する者。

条件A

- ・ 普通科：中学校における学習内容を確実に身につけ、大学進学等の自己の目標に向けて、高校での学習活動に意欲的に取り組める者。
- ・ 食品化学科：食品、食生活、食文化等に興味があり、食品加工、食品分析等の実験実習にも意欲的に取り組み、卒業後は専門的知識を生かした分野への進学または就職を希望する者。
- ・ 果樹園芸科：果樹栽培や園芸作物等に関する学習に興味があり、卒業後は、それらに関係した分野への進学または就職を希望する者。
- ・ 総合学科：中学校における学習内容を確実に身につけ、自らの進路目標に沿った主体的な科目選択をし、進学または就職に向けた継続的な学習活動を行える者。

条件B<各学科共通>

- 本校部活動に関係するスポーツ、芸術、文化等において、県大会レベル以上の実績あるいはそれと同等な能力・適性を証明できる者で、入学後も学習と部活動を継続して取り組む強い意欲を持つ者。
(実績報告書を提出)
ただし、運動部において県大会レベル以上の実績のない場合は、運動適性証明書をもって替えることができる。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
【普通科】 【総合学科】 志望理由や中学校生活の様子、入学後の活動目標や卒業後の進路希望について確認するとともに、基礎的・基本的な学力についても確認する。	個別面接	15分程度
【食品化学科】 【果樹園芸科】 志望理由や中学校生活の様子、志願する学科についての興味・関心、適性を確認するとともに、学習状況や目的意識等についても確認する。		

※条件Bの該当者については、面接の中で活動実績について質問をすることがある。

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字以内
特技	実績報告書または運動適性証明書による書類審査（「条件B」のみ）

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
条件A	50	30	20	—	
条件B	40	20	20	20	総合学科は前期募集人員の40%程度を上限とし、その他の学科は前期募集人員の30%程度を上限とする。

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

(6) その他

- 条件Bの該当者として出願する者は、本校所定の『実績報告書』に主な活動実績を記載し、そのうち最も上位の大会の実績を証明する書類（賞状、新聞記事、大会プログラム等）をA4サイズでコピーして添付すること。なお、証明書類が団体としての実績の場合、志願者本人のポジションや実績を具体的に証明できるメンバー表等の写し、または志願者本人に関する中学校長による活動実績証明書（様式自由）をあわせて提出すること。
- 『実績報告書』及び『運動適性証明書』の様式は、本校ホームページからダウンロードするか、本校事務室で受け取る。URL <http://www.fuefukih.kai.ed.jp>

4 その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

ソフトテニス（男女）、陸上（男）、ライフル射撃（男）、自転車(男)

山梨県立日川高等学校

1. 教育方針

日川高校は「文武両道」の教育を推進し、「心豊かでたくましい人づくり」を目指します。

- (1) 優れた指導力と情熱を持った教師集団と最新の設備を備えた学習環境の中で、生徒一人一人が個性を最大限に伸ばすことができます。
 - (2) 単位制の特色を生かし、多様で魅力ある学習メニューを用意しています。
生徒はそれぞれの進路、興味・関心に応じて主体的に学ぶことができます。
 - (3) 少人数授業、45分7校時授業、サタデーサプリーなど、充実した学習指導を行います。
進路実現に必要な高いレベルの学力を身に付けることができます。
 - (4) 学校行事、生徒会活動、部活動を通して心身を鍛え、友情をはぐくむとともに、人間としてのあり方や生き方を学ぶことができます。
- ※ 110年にわたって受け継がれた伝統と、3万名を誇る同窓会からの各種奨学金をはじめとする学習活動への支援や部活動・学校行事などへの支援があります。

2. 志願してほしい生徒像

- ・本校の教育方針を理解し、入学を強く希望する生徒。
- ・社会に目を向け、地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒。
- ・学習意欲が高く、高校3年間を通し、自らを高めようと努力できる生徒。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」にあてはまり、次の**条件A**、**条件B**のいずれかに該当する生徒。

条件A

学習に対する興味・関心が高く、目標に向かって強い意欲を持って努力する生徒。

条件B

本校の学習に適応できる学力を持ち、次の①②のいずれかにあてはまり、入学後はその活動をさらに発展させようと強く希望する生徒。

① 体育的活動について

(ア) 次の種目において優れた能力と適性を有する生徒

ラグビー・ウエイトリフティング・バレーボール（男）・バスケットボール（男）
・体操（男）・柔道（男）・ハンドボール（女）・野球

(イ) 上記以外の種目において顕著な活躍をし、優れた成績をおさめた生徒

② 文化的活動について

文化・芸術分野の県以上の大会において、個人または団体の中心として活躍し、最優秀またはそれに相当する成績をおさめた生徒。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、入学後の目標、将来の希望、中学校の学習を基礎とした思考力・判断力・表現力などを確認する。	個別面接	20分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	(条件A) 時間：50分 字数：600字程度
特技	(条件B) 実績や資格を証明できる資料による書類審査

※条件Aによる出願者の検査方法は、作文とする。

※条件Bによる出願者の検査方法は、特技とする。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
条件A	60	20	20	—	前期募集人員の2/3程度
条件B	30	20	—	50	前期募集人員の1/3程度

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年の必修9教科の評定を評価の対象とし、その比重については、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比を1：1：2とする。

(6) その他

① 条件Bで出願する者は、「検査方法申請書」を提出すること。

その際、実績や資格が証明できる資料をA4判でコピーして添付すること。ただし、体育的活動の(ア)で受検する生徒で実績がないときは、「運動に関する記録の証明書」をもって代えることができる。

② 「検査方法申請書」、「運動に関する記録の証明書」は、本校のホームページからダウンロードすることができる。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

ラグビー(男)、ウエイトリフティング(男)、バレーボール(男)、バスケットボール(男)、体操(男)、柔道(男)、ハンドボール(女)

山梨県立山梨高等学校

1. 教育方針

山梨高校では、校訓「至誠無息」（至誠やむことなし…「常に誠実であることを目指して自分を磨く」）のもと、知・徳・体のバランスのとれた人材の育成を目指し、「基礎基本の確実な定着」「豊かな心の育成」「健康・安全教育の充実」「信頼される学校づくり」を主な重点的取り組みとして掲げ、「生きる力」を育む教育活動を行っています。

学校の特色として、進路希望にそった「類型」、「総合的な学習の時間」におけるインターンシップ（就業体験）、多様な学校設定科目など、個性や適性に応じて自己実現を目指す教育を積極的に展開しています。また、「英語総合コース」が普通科の中に設置され、国際社会や様々な分野で活躍できるリーダーの育成を目指しています。

さらに、充実した学校生活を送るために、運動部や文化部への加入の促進を図り、友情の深化や感動する心の育成に努めています。

2. 志願してほしい生徒像

基本的な生活習慣が確立し、高校入学後も学業や部活動などに励む意欲のある生徒。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

条件Aまたは条件Bとする。

条件A

次のいずれかに該当する生徒。

ア 文系・理系を問わず向学心旺盛で、大学進学に強い意欲を持つ生徒。

イ 外国の文化に興味・関心を持ち、国際社会で活躍する夢を持つ生徒。

ウ 自然科学に興味・関心を持ち、科学技術や研究開発の分野で活躍する夢を持つ生徒。

条件B

次のいずれかに該当する生徒。

ア 部活動に3年間熱心に取り組み、優れた成績を収め、入学後も意欲的に活動する意志のある生徒。

イ 生徒会役員や学級委員等で、協調性や指導力を発揮し、集団の中で積極的な役割を果たした生徒。

ウ 各種の資格や検定試験などを受験し、成果をあげた生徒。あるいは、ピアノや書道・英会話等の活動を現在まで3年以上継続させ、顕著な成果をあげた生徒。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
中学校生活の取り組み状況や高校生活への意欲、また、それらが出願条件に合致しているかどうかを確認するとともに、必要な基礎的知識について確認する。	個別面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：40分 字数：400字程度
特技	条件Bにより出願する生徒を対象に、本校所定の「条件B志願票」に基づき、「部活動」、「生徒会及び学級活動」、「資格・検定・技能」の3分野のいずれかについて書類審査する。

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面 接	作 文	特 技
条 件 A	60	20	20	—
条 件 B	30	20	20	30

※調査書の学習の記録および特別活動の記録は、第1学年から第3学年を評価の対象とします。

(6) その他

ア 英語総合コースの選抜について

普通科全体として入学許可予定者を決定した後、コース希望者を対象にコースの指定を行います。入学許可予定者でコース指定から漏れた場合は次のとおりです。

*普通科を希望する場合・・・普通科への合格となります。

*普通科を希望しない場合・・・入学許可予定者から除外され不合格となります。

イ 「条件B志願票」の提出について

① 条件Bで受検する生徒のみが提出します。

② 記入については次のとおりです。

分野1（部活動）、分野2（生徒会及び学級活動）、分野3（資格・検定・技能）の3分野から1分野を選び、実績・活動・資格等を記入してください。また、その実績・活動・資格を証明するもの（コピー・新聞の切り抜き等）を必ず添付してください。

※表彰状・認定書等が紛失などにより提出できない場合は、本校所定の「実績等証明書」に中学校長の証明をもらい、提出してください。

ウ 「条件B志願票」「実績等証明書」は、本校で直接入手もしくは本校のホームページからダウンロードすることができます。

【添付する資料】

○部活動での実績・・・・・・・・・・表彰状あるいは成績証明書の写し

○学校外の活動での実績・・・・・・・・・・賞状や段級の認定書の写し、あるいは現在まで3年以上所属していることの種類
団体からの証明書等

○中学校での委員等の実績・・・・・・・・調査書で判断するため、添付資料は不要

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
ハンドボール(女)

山梨県立塩山高等学校

1 教育方針

本校は、「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動を行い、望ましい人格の形成を目指します。

本校では、生徒の実践目標を「授業を大切にしよう」「規則正しい生活をしよう」「心身を鍛えよう」「社会に目を向けよう」としています。部活動も活気があり、修学旅行・学園祭・球技大会などの学校行事も充実しています。

○ 本校の特色

本校は、普通科（英数コース含む）・商業系二学科（商業科・情報ビジネス科）からなる総合制高校です。

普通科は、普通科目を中心に学習し、進学を目指します。また、英数コースは、特に大学進学に力を入れます。

商業系二学科は、商業に関する専門科目を中心に学習し、将来のスペシャリストを目指します。商業科はお金や商品の管理など、情報ビジネス科は情報の処理や管理などについて、基本的な知識・技術の習得に力を入れます。

また、総合制高校の特色を生かし、どの科においても、進学から就職までの進路実現ができるよう生徒の適性に応じ、充実した進路指導を行います。

2 志願してほしい生徒像

本校へ入学したいという意思が強く、学習意欲もあり、学校生活を真面目な態度で送ることができる生徒。

3 前期募集選抜方法

（1）募集定員に対する募集率

普通科	30%以内
商業系二学科（一括）	40%以内

（2）出願の条件

本校の教育方針を理解し、次のいずれかに該当する生徒。

条件A 普通科または商業系学科の学習に対する興味・関心が高く、本校に入学したいという意思が明確である生徒。

条件B 体育・文化の部活動において優れた実績や実力があり、入学後もさらにその力を伸ばしていく意思が強く、入学後の3年間、その活動を継続できる生徒。（実績証明書を添付すること）

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
〔普通科〕 本校及び普通科へ志願する動機、一般常識、及び興味・関心・意欲などを総合的に評価する。また、教科の基本的知識を確認する。	個別面接	10分程度
〔商業系二学科(一括)〕 本校及び商業系学科へ志願する動機、一般常識、及び興味・関心・意欲などを総合的に評価する。また、商業を学ぶ上で必要な基本的知識を確認する。		

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字程度
特技	実績証明書による書類審査 (実績証明書、及びその実績を証明する書類の写し等による)

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
条件 A	60	20	20	—
条件 B	30	20	20	30

- ※ 調査書の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とします。
- ※ 条件Bの「特技」は、強化指定運動部を優先しますが、これに限らず、中学校の体育部・文化部の活動について、評価の対象とします。
- ※ 英数コース希望者は、併せて普通科を希望して出願することも可能です。

(6) その他

本校独自の様式（実績証明書）については、本校事務室において随時入手することができます。

また、本校ホームページ (<http://www.enzanh.kai.ed.jp>) から、ダウンロードすることもできます。

4 その他

平成25年度山梨県高等学校強化指定運動部

ハンドボール部(男)、柔道部(男)、相撲部(男)、ソフトボール部(女)

山 梨 県 立 都 留 高 等 学 校

1 教育方針

「質実剛健・自学進取」の校訓のもと、誠実な心と健康な身体をもち、学に励み克己に努める、心身ともにたくましい生徒を育成する。

＜重点目標＞

- ① より質の高いレベルでの文武両道を目指す。
- ② 自他への思いやりや、優しさを持つ生徒の育成に努める。
- ③ 社会で自立して生きていく力を培う。

2 志願してほしい生徒像

豊かな人間性を備えるとともに高い志や目標を抱き、その実現に向けて努力を惜しまない強い意志と忍耐力をもつ生徒で、以下のいずれかにあてはまるもの。

- (1) 学習意欲が旺盛で、入学後、積極的かつ意欲的に学習に取り組もうとする生徒
- (2) 体育・文化活動において、優れた実績・能力を有し、入学後もその活動を継続・発展させていこうとする生徒
- (3) 科学的分野に強い興味と関心を抱き、理数系教科及び英語に高い能力を有する生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 25%以内

(2) 出願の条件

志望の動機・理由が明確で、入学後も目標を持って学習や部活動に積極的に取り組む意欲があり、以下のいずれかに該当する生徒

条件A 学習成績が優秀で、大学進学を目指し、その実現に意欲的に取り組む生徒

条件B 学習成績が優良で、中学校在学中以下に示すような顕著な実績をあげたもの

- (ア) 体育的活動に励み、団体および個人種目においてレギュラーとして活躍し、「中学校体育連盟」等の主催する県単位以上の大会で、ベスト4以上の成績を収めた生徒。または同等の実力を有する生徒（賞状等添付）
- (イ) 文化的活動の分野で、県単位以上の発表会・コンクール等で顕著な活動(ベスト4以上に相当するもの)が認められる生徒。または漢字検定・英語検定の2級以上の資格を有する生徒（賞状等添付）

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機と興味・関心、学習意欲、将来の希望、教科の基礎基本などを確認する。 また、条件Bで出願する生徒には、その内容確認の項目を含める。	個別面接	条件A： 7分程度 条件B： 10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：60分 字数：800字程度 (全員)
特技	書類審査 (条件B)

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	60	20	20	—
条件B	40	20	20	20

※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年を評価の対象とする。ただし、国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍し、その他の教科の評定は1倍で扱う。

(6) その他

個別に必要な出願書類

ア 前期募集検査項目選択申請書

ただし、出願の条件Bの特技で出願する場合は実績や資格を証明する書類の写しを提出する。

イ 入手方法

提出書類は中学校教員対象の前期募集説明会の折に各中学校に配付するが、本校ホームページより11/19からダウンロードできる。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

バドミントン(男女)、登山(女)、水泳(男)

山梨県立上野原高等学校

1. 教育方針

校訓『叡知創造』の精神のもと、普通科目を基軸にした進学型総合学科高校として、本校独自の「ドリカム＝システム」によって一人一人の夢の実現を達成します。

「ドリカム＝システム」

- ・自らの夢の模索・実現に合わせた時間割
- ・多様な選択科目
- ・体系的・実践的なキャリアガイダンス
- ・「考える力」「表現する力」の育成
- ・資格取得の推進
- ・「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」の充実

2. 志願してほしい生徒像

高校3年間を通して、主体的、積極的に自分の夢を「見つけ」「追求」「実現」しようという意志を明確に持っている生徒。

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 20%以内

(2) 出願の条件

条件A

学習、学級活動、生徒会活動等、中学校生活全般に一生懸命取り組んできた生徒。

条件B

本校の部活動に関連する内容で活動してきた生徒であり、中学校の部活動、地域における諸活動、または習い事等で身につけたものを活かし、入学後もその分野で3年間継続して部活動に積極的に取り組もうとする生徒。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
<ul style="list-style-type: none">・ 本校を志願する理由、入学後の高校生活への意欲、中学校生活の状況や人物に関する内容から、本校の志願してほしい生徒像や出願の条件にそっているかを見ます。・ 出願の条件Bにおいては、実績証明書における特技あるいは活動内容も確認します。	個別面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	【全員】 時間：50分 字数：600字の作文を1題
特技	【条件B】 実績証明書による書類審査： 本校の部活動に関連する内容で、中学校の部活動、地域における諸活動、習い事等における実績。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
条件A	60	20	20	—
条件B	30	20	20	30

※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年のものを評価します。

(6) その他

本校独自の出願書類について

1) 出願の条件Bに該当する場合は、「実績証明書」を提出します。

「実績証明書」については、最も上位の大会実績を証明する資料（大会報告書あるいは新聞記事等のコピー）、あるいは資格等を証明するもののコピーをはりつけ、主な大会実績等を記入してください。また、特技内容についての自己アピールも記載してください。

2) 「実績証明書」は、前期募集における指定された必要書類以外に提出するものであり、書類は本校のホームページからダウンロードするか、本校事務室にて受けとることが出来ます。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
体操（男）

山梨県立都留興譲館高等学校

1. 教育目標

都留興譲館高校は、普通科、英語理数科、工業科からなる総合制高校です。それぞれの学科の特色をいかし、多様で専門性の高いカリキュラムを用意し、生徒の学習ニーズに応えるとともに、様々な個性を持った生徒が相互に切磋琢磨することを通して、確かな学力と将来に対する明確な目標を持った人間を育成します。

- 地元大学等との連携により、大学等の進学に対応した応用的学力を養成するとともに、国際社会で活躍できる人材を育成します。
- 望ましい勤労観・職業観を育てるとともに、地域産業を支え、地域に貢献できる人材を育成します。
- 学習や部活動等に積極的に取り組み、その両立に努力する生徒を育成します。
- 基本的生活習慣の確立と規範意識の向上を図るとともに、健全で活力ある生活態度を育成します。

2. 志願してほしい生徒像

次の(1)と(2)を満たす生徒で、各科の示す生徒像に該当する生徒

- (1) 都留興譲館高校への明確な志望動機を持ち、学ぶこと、考えることを通して、豊かな感性と幅広い教養を身に付け、自らを向上させようとする意欲と社会に貢献する志を持つ生徒
- (2) 他者への思いやりと謙虚な気持ちを持ち、集団生活や社会生活を送るうえで必要なルールやマナーを守ることのできる生徒

【普通科】、【英語理数科】

高い学習意欲を持ち、入学後も学習や部活動等に積極的に取り組み、その両立に努める生徒

【工業科】

工業に関する興味・関心が高く、将来工業科に関係したスペシャリストを目指す意欲のある生徒

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	30%以内
英語理数科	30%以内
工業科（全学科一括）	40%以内

※ 工業科は全学科を一括で募集し、1年次の前期は各科共通の内容と各科の特色を学習し、後期から機械工学科、電子工学科、制御工学科、環境工学科の4学科に分かれます。

(2) 出願の条件

【普通科】

次のいずれかに該当する者

条件A 中学校の学習活動において優れた成績を収め、大学進学への意欲を強く持ち、入学後もまじめに学習の努力を継続できる者

条件B 生活態度がまじめで、中学校の学習活動においてよく努力し、体育活動や文化的活動等において優れた能力と適性と実績を有し、入学後もさらに向上心を持って部活動や生徒会活動、社会的活動で活躍できる者

【英語理数科】

次のいずれかに該当する者

条件A 英語・数学・理科を中心に、中学校の学習活動において特に優れた成績を収め、国公立大学等への進学意欲を強く持ち、入学後も目標に向かいまじめに学習の努力を継続できる者

条件B 生活態度がまじめで、中学校の学習活動において特に優れた成績を収め、かつ大学進学への意欲を強く持つとともに、生徒会活動、社会的活動に積極的に取り組み、入学後もこれらの活動においてリーダーシップを発揮できる者

【工業科】

次のいずれかに該当する者

条件A 工業の学習に対する興味・関心が高く、中学校の学習活動においてよく努力し、目標達成のために強い意欲を持って努力する者

条件B 生活態度がまじめで、中学校の学習活動においてよく努力し、体育活動や文化的活動等において優れた能力と適性と実績を有し、入学後もさらに向上心を持って部活動や生徒会活動、社会的活動で活躍できる者

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
【普通科】・【英語理数科】・【工業科】 ○条件A B 全員 本校及び当該学科を志望する理由、興味・関心、適性、意欲、態度等とともに、教科の基礎事項を確認する。	個別面接	【普通科】・【工業科】 10分程度 【英語理数科】 15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字程度
特技	特技の申告書及び実績証明書等による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技
普通科 条件A	50	15	25	10
普通科 条件B	40	25	15	20
英語理数科 条件A, 条件B (共通)	50	15	25	10
工業科 条件A	50	25	15	10
工業科 条件B	40	25	15	20

*調査書の記述は「各教科の学習の記録」の第1学年から3学年の必修9教科と「特別活動の記録」の第1学年から3学年の「活動の事実」と「校外活動の記録」を評価の対象とします。

*英語理数科は「各教科の学習の記録」の評価において、数学・理科・英語の成績評定を2倍します。

*「特技」は、①部活動への参加状況（3年間の継続性等）及びその成果、②部活動以外の体育・文化面の成果、③取得した資格（英検、漢検、技能検定、珠算等）、④3カ年皆勤、⑤役職経験（生徒会や学級役員及び部活動部長等）、⑥その他の実績等を評価の対象とします。

(6) その他

*「特技」の具体的な内容については「特技の申告書」の「特技の具体的な内容」の枠内に記載し、実績を証明する資料のコピーを裏面に貼付します。

*「特技の申告書」は山梨県教育庁高校教育課新しい学校づくり推進室で配布します。また新しい学校づくり推進室のホームページからもダウンロードできます。

4. その他

(参考) 谷村工業高校と桂高校の平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定ラグビー（桂高：男）、陸上（桂高：男）、相撲（谷村工高：男）

山梨県立吉田高等学校

1 教育方針

《校訓》 「純剛(じゅんごう)」「百折不撓(ひやくせつふとう)」

本校は、「純剛」(明るく爽やかで、意志強く、飾らないこと)と「百折不撓」(何度困難にあっても決してくじけないこと)の校訓のもと、学業と部活動、学校行事などすべての実践をとおし、未来に向かって力強く前進する、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指しています。

《学校の特色》

1 授業・学校行事

- 前期・後期の2学期制と45分7校時授業で、授業時間を確保するとともに、熱心な学習指導により、生徒一人ひとりの能力を最大限に伸ばします。
- 総合的な学習の時間「富士山学」の中で教科横断的な学習を行い、探究的・主体的な態度と活用力を養い、郷土を愛する心も育てます。
- 土曜日にオープン・スタディ(学力向上講座と自学自習講座)を実施します。
- 今年で45回目となる富士登山強歩大会をはじめ、吉高独自の伝統的行事が多くあります。
- 校外でのボランティア活動を単位認定する、ボランティアパスポート制度を設けています。

2 生徒会活動・部活動

- 生徒会本部や各委員会が中心となり、蒼風祭や体育祭など、多くの生徒会行事を活発に行なっています。
- 放課後3時間(平日)の部活動を確保するなど、学業と部活動の両立を実現できる環境を提供しています。実際に、約80%の生徒が部活動(体育局22部、文化局17部)に熱心に参加しています。
- 山梨県高等学校強化指定運動部に指定されている部が多くあり、毎年、関東・全国大会に出場しています。

3 学校生活

- 担当学年の教員が中心になって、生活全般にわたってきめ細かい指導を行なっています。
- 2名の養護教諭と定期的に来校するスクール・カウンセラーが、悩みや心配事の相談に応じています。
- 県下の公立高校の中でも新しい校舎と同窓会館があり、最新設備の整った環境の中で、充実した学校生活を送れます。
- 学習や部活動で頑張る生徒は、各種団体からの奨学金を受けることができます。さらに本校独自の「渡辺貢奨学会」からは、各学年5名の生徒に、年間12万円(毎月1万円)の奨学金が無償で交付されます。

2 志願してほしい生徒像

本校の校訓や特色をよく理解し、自らの希望や夢の実現に向けて挑戦する強い意志と、規則を守り周囲と協調できる社会性、豊かな人間性を備えた者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	25%以内
理数科	20%以内

(2) 出願の条件

普通科 志願してほしい生徒像に合致し、出席状況が良好で、学習意欲と知的探究心に溢れる者のうち、次の条件A、条件Bのいずれかに該当する者。

条件A 学習成績が優秀で、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動などに積極的に参加した者。

条件B 学習成績が優良で、体育活動あるいは文化活動において、県レベル以上の大会で優秀な成績を収めた者。なお、団体の場合は、中心となって活躍した者とする。

理数科 志願してほしい生徒像に合致し、出席状況が良好で、学習意欲と知的探究心に溢れる者のうち、学習成績が極めて優秀で、理数教科にも関心を持ち、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動などに積極的に参加した者。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
人物、意欲、基礎学力などをみて、受検する科の「出願の条件」に合致している生徒かどうかを確認する。	個別面接	普通科…10分程度 理数科…20分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	普通科 時間：50分 字数：600字以内 理数科 時間：60分 字数：600字以内
特技	活動実績申告書・実績証明書等による書類審査 など

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技	備考
条件A	50	20	30	—	前期募集人員の60%程度
条件B	40	15	15	30	前期募集人員の40%程度
理数科	40	40	20	—	

※調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの成績評定を対象とする。

(6) その他

普通科の条件Bで志願する生徒は、本校独自様式『活動実績申告書』に、その実績を証明できる資料〔賞状・新聞記事・スコアブックなど〕のコピー（A4サイズ）を添付して出願時に提出する。なお、「活動実績申告書」は本校ホームページよりダウンロードできる。

4 その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

スケート（男女）、ウエイトリフティング（男）、弓道（男）

バスケットボール（女）、ヨット（女）

山梨県立富士北稜高等学校

1. 教育方針

校訓 「明日を拓き 未来を創る」

教育目標

- 1 個性及び能力の伸長に努め、生徒一人一人の進路実現を図る。
- 2 地域の発展に貢献できる人材を育成する。

2. 志願してほしい生徒像

総合学科である本校で学ぶことの意義や価値を深く考えとともに、自己の将来についてしっかりとした目的意識を持っており、次の項目に該当する者

- 1 義務教育段階における学習内容をしっかり身につけており、各系列の専門教科を意欲的に学ぶ姿勢のある者
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、中学3年間の出席状況が良好な者
- 3 特別活動や校外活動において実績があり、本校入学後も意欲的に取り組める者

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 25%以内

(2) 出願の条件

義務教育段階における学習内容をしっかり身につけており、特別活動や校外活動など学習活動以外でも実績を残すなど、充実した中学校生活を過ごした者。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志願理由・活動実績・社会問題意識・義務教育段階における学習の定着状況などを評価	個別面接	15分程度

中学校における学習活動以外の努力を、より正確に把握するため、出願時に「活動実績届出書」を提出する。

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：40分 字数：400字以内

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文
総合学科	60	30	10

※ 調査書の評価について

- 特別活動と校外活動の記録は、全ての学年および分野ごとに最大限評価する。
- 本校の高いレベルの専門科目を理解するためには、義務教育段階の国語・数学・英語の基礎学力が大きく影響することから、第1学年から第3学年の国語・数学・英語の評定を2倍にして評価する。

(6) その他

「平成26年度富士北稜高等学校前期募集選抜要項」、「活動実績届出書」および「活動実績届出書の記入のしかた」は平成25年10月12日（土）実施予定の本校入試説明会にて配付するほか、PDFファイルとして本校ホームページからもダウンロードが可能である。

※ 「活動実績届出書」について

中学校における学習活動以外の努力を、より正確に把握するためのものであり、次の項目について具体的な活動実績を記載する。

① 特別活動

- ア 学級活動・生徒会活動・学校行事・部活動・その他の5分野とする。
- イ 分野ごとに3年間で最も良い活動実績を届け出る。
- ウ 大会名については正式名称を、また、団体での成績については志願者の役割について届け出る。
- エ 実績証明を提出する必要はない。

② 校外活動

- ア 社会活動（体育・文化・ボランティア）・資格の2分野とする。
- イ 分野ごとに3年間で最も良い活動実績を届け出る。
- ウ 社会活動については、体育・文化活動では3年間継続して活動し、顕著な成果をおさめたもの。ボランティア活動では年数回以上かつ3年間継続的に活動したものに限る。
- エ 資格については中学校在籍中に取得したものに限る。
- オ 実績証明（活動・資格の正式名称や主催者、志願者の名前や成績が証明できる書類）をA4サイズ1枚で作成し、届出書にのり付けして提出する。

③ 出席状況

- ア 欠席や遅刻・早退が1度もない皆勤の場合は学年毎に届け出る。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定
ヨット部（男）、弓道部（女）

山梨県立富士河口湖高等学校

1. 教育方針

○校訓 「仰峰不屈 好学愛知 真摯敢闘」（高い目標を持ち、弛まず努力する）

○教育目標 「心のゆたかな人間を育てる」

恵まれた自然環境の中、学習活動と心身を鍛える部活動との両立（文武一体）を目指す教育課程を通して、知・徳・体のバランスがとれた生徒を育てる事を目標としています。

○学校の特色

- (1) 個々の志望に応じたきめ細かい教育課程を整え、進路希望の実現に努めています。
- (2) 進路関係のさまざまな行事や総合的な学習の時間（KFP：Kawako Future Planning）を通して、未来を考え、自己を表現する力を育てています。
- (3) 養護教諭を中心として全職員がカウンセリングマインドを持ち、高校生活の悩みなどの相談に対応する体制が整っています。
- (4) 部活動やボランティア活動等に積極的に参加でき、互いに切磋琢磨できる生活環境が整っています。

2. 志願してほしい生徒像

- (1) 規範意識を持ち、学校生活のさまざまな活動を通して、社会で必要な協調性とコミュニケーション能力を鍛え、将来の生き方を見つけようとする生徒
- (2) 中学校までの学習内容を確実に身につけており、進路実現を目指し、粘り強く学習に取り組む意欲のある生徒
- (3) 学習と部活動の両立を通して自分を厳しく鍛え、自分の能力をさらに伸ばそうとする熱意のある生徒

3. 前期募集選抜方法

(1) **募集定員に対する募集率**

普通科 30%以内

(2) **出願の条件**

次のいずれかに該当する者。

- A 中学校での学習成績が優れ、自己の進路実現を目指して積極的に努力する者。
- B 部活動等において優秀な実績、あるいはそれと同等の能力・適性を証明できる者で、入学後もその活動を継続しようとするとともに、あわせて学習の基礎・基本を確実に身につけている者。
- C 中学校での学習の基礎・基本を確実に身につけているとともに、あわせて生徒会活動、ボランティア活動、国際交流活動等の校内・校外活動や英検・漢検等の資格取得にも熱心に取り組み、入学後もこれを継続し、生かそうと努力する者。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
学習の基礎・基本を確実に身につけており、本校への志願動機、学習意欲、進路目標が明確であるか等を確認する。また、条件B・Cについては条件の内容についても確認する。	個別面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字程度 全受検生
特技	出願条件B：『実績申請書』または『運動適性証明書』による書類審査 出願条件C：『実績申請書』による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	作文	特技等
条件A	50	20	30	—
条件B	40	30	15	15
条件C	40	30	20	10

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年までの評定を評価対象とする。

(6) その他

ア 出願条件Bで出願する場合は、『実績申請書』または『運動適性証明書』を提出すること。出願条件Cで出願する場合は、『実績申請書』を提出すること。書式については、本校のホームページ（平成26年度入試）からダウンロードできる。また、体育・文化活動、資格等の実績については、これを証明する

*「明確な資料」を添付すること。

*「明確な資料」とは、出願条件Bでは、団体の賞状、新聞記事等に加え、個人のポジションや技能を証明できるメンバー表・スコアブック等の具体的なものを指す。出願条件Cでは、資格試験合格証書や中学校長による活動実績証明書（様式自由）等を指す。

イ その他不明な点については、本校教務係（0555-73-2511）にお問い合わせ下さい。

4. その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

剣道（男）、ボート（男女）、カヌー（男女）、卓球（女）

甲府市立甲府商業高等学校

1 教育方針

本校は、校訓「質実剛健」「不撓不屈」「士魂商才」のもと、「人づくり」と「資格取得」を教育の柱として、学習と部活動の両立を目指し、高い理想に挑戦し、地域に貢献できる有為な人材の育成を図っています。

(1) 指導重点

- ① 学力の向上と高資格取得
- ② 部活動の推進と人づくり

(2) 学校の特徴

商業分野の専門性を深化させ、将来の商業のスペシャリストを目指し、各種資格（珠算・電卓・簿記・ワープロ・情報処理・英語・商業経済）を取得し、実社会で活躍できる人材の育成を図っています。

また、運動部・文化部の活動が活発で、関東大会や全国大会に多くの部が出場し活躍しています。部活動を通して心身を鍛え、豊かな心を育てています。

(3) 学科の特徴

【商業科】

簿記会計や流通経済を中心に学び、将来、ビジネスの世界で活躍できる人材を育成します。さらに、情報処理など幅広い分野の学習をします。3年時では、多くの選択科目から各自の進路希望に応じた科目を選択することができます。

【情報処理科】

コンピュータの役割・機能やその利用に関する知識と技術を学び、高度情報化社会に対応できる情報処理の専門性を深めた人材を育成します。さらに、プログラミング・ハードウェア・ソフトウェアなどの専門的な知識・技術を学習します。3年時では、多くの選択科目から各自の進路希望に応じた科目を選択することができます。

2 志願してほしい生徒像

本校への入学を強く希望し、基本的な生活習慣が確立しているとともに、中学校における学習内容を身に付けている生徒で、次のいずれかに該当する者

- (1) 本校の学科の学習に明確な目的意識を持つとともに、学習や資格取得に取り組む意欲を持ち、将来の進路実現に努力する生徒
- (2) 本校の学科の学習に明確な目的意識を持つとともに、体育的活動や文化的活動および学校行事に積極的に取り組む意欲を持ち、将来の進路実現に努力する生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 入学定員に対する前期募集率

商業科	50%以内
情報処理科	50%以内

(2) 出願の条件（次のいずれかに該当する生徒・各学科共通）

- 条件A 基礎的・基本的な学力が身に付いており、資格取得や日常の学習に積極的に取り組む意欲を有する生徒
- 条件B 基礎的・基本的な学力が身に付いており、次に示す種目において優れた能力と適性を有し、入学後も継続して活動する意志を有する生徒

- 種目 バドミントン（男女）・卓球（男女）・剣道（男女）
 サッカー（男女）・ソフトテニス（男女）・弓道（男女）
 バレーボール（女）・水泳（女）・バスケットボール（女）
 ハンドボール（女）・ソフトボール（女）・野球（男）

（３）面 接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する理由、本校に対する適性、興味・関心、学習意欲、将来の希望、中学校での学習内容の定着、中学校での活動の様子、社会に対する関心を確認する。	個別面接	10分程度

（４）本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字程度
特技	「実績・能力・適性に関する証明書」による書類審査
個性表現	条件Bで示した種目による表現・発表 時間：5分以内

※原則として、特技と個性表現は同一種目とする。

（５）選抜資料比重

区 分	調査書	面接	作文	特技	個性表現
条件 A	60	20	20	—	—
条件 B	50	20	—	15	15

※調査書の記述はすべて評価の対象とする。また、「各教科の学習の記録」は第1学年から第3学年までの必修9教科を評価の対象とする。

（６）そ の 他

ア 出願の条件Bで出願する者は、次の書類①②両方を提出すること。

- ①「出願条件等申請用紙」
- ②「実績・能力・適性に関する証明書」

次の【様式1】【様式2】のどちらかを提出すること。

【様式1】：志願者自身が各種大会で中心選手として活躍したことを客観的に記述した証明書。実績等を証明する資料をA4判にコピーして添付する。

【様式2】：【様式1】の証明書がない場合は、それと同等以上の能力と適性があると中学校長が認めた証明書。

イ 出願に必要な書類については、10月1日から本校事務室で配付する。また本校ホームページからもダウンロードが可能である。

ウ 個性表現に必要な用具は各自用意する。ただし本校で用意してあるものについては、本校ホームページに「個性表現用具等一覧表」として掲載する。

4 その他

平成25年度山梨県高等学校運動部強化指定

バドミントン（男女）、卓球（男女）、剣道（男女）、弓道（男女）、ソフトテニス（女）